

寒い日が続いていますが、会員の皆さんにおかれましては、新型コロナやインフルエンザ対策など万全を期し、自らの健康管理には十分留意してください。新型コロナについては、島根県では12/6に新規感染者数が1,110人で8/30以来の1,000人超え、出雲市でも330人で11/29の303人に引き続きの300人超えとなり非常に増加しています。ワクチン接種や基本的な感染防止対策(マスク着用、手洗い、うがい、密を避けるなど)をとるなど十分に注意してください。

1. 安全就業ニュース 全シ協の安全ニュース～剪定作業中の重篤な事故事例(県外)2件をお知らせします。

①作業現場は、見通しの良い直線の舗装道路に面した高さ2.3m位の生垣で高さを揃える剪定作業をするため、脚立を立て1.2m位の高さと作業をしていた。その作業中に何らかの原因で落下し、頭部外傷の状況となった。3人で就業し、会員同士間隔を取り、作業していたが、会員の1人が音に気づき、倒れている会員を発見し声をかけたが意識がなかったため、救急車を要請し病院に搬送されたが、5日後に死亡した。事故の原因は、ヘルメットや安全帯を着用していなかったことと、三脚脚立を開かず、立て掛けて使用していたため、安定性を欠いていたためである。

②4尺三脚の下から2段目か3段目に上り、チェーンソーを使い、首の高さぐらいでカイズカイクキの枝落し作業中にキックバックを起こし、刃が首の左側に当たった事故である。班長が残滓積込の作業中、当人の声がしたため現場に駆けつけたところ、チェーンソーの刃が首に刺さった状態で当人が三脚の横に立っており、「チェーンソーが首に刺さった」と発言した。大量に出血していたため、もう一人の会員にタオルで首を押さえさせ地面に横になるよう指示した。班長が救急要請、10分程で救急車が到着し大学病院へ搬送した。搬送時、最初は意識があったが、その後車中で心肺停止となり死亡した。事故原因は、チェーンソーの使用は地上のみとし、水平な箇所以外での作業を禁止する安全就業基準が守られていなかった。カイズカイクキの枝落しにチェーンソーを使用すべきでなかった。

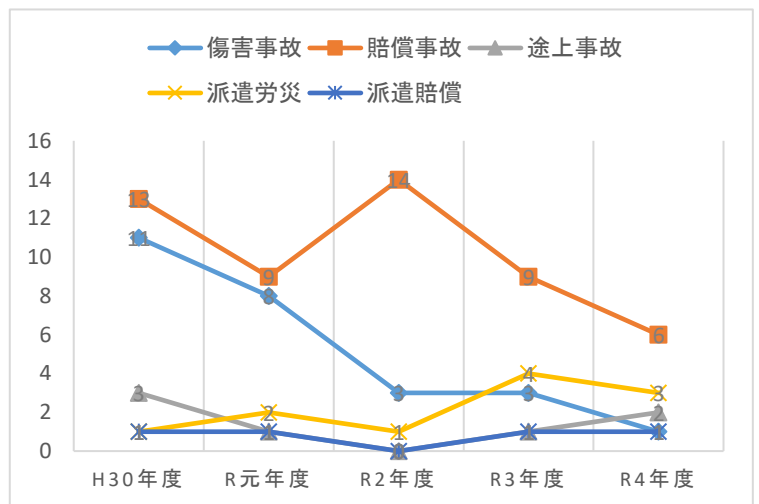
(出雲市シルバーの過去5か年の事故状況)

(単位：件)

	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
傷害事故	11	8	3	3	1
賠償事故	13	9	14	9	6
途上事故	3	1	0	1	2
派遣労災	1	2	1	4	3
派遣賠償	1	1	0	1	1
合計	29	21	18	18	13

※令和4年度は、4～11月分の実績です。

傷害事故は、転倒、転落、蜂さされ等です。賠償事故で最も多いのは草刈時の飛び石事故です。



2. 配分金支払証明書の様式の変更について

これまで会員の皆さんに送付していた1年間の配分金の支払金額を記載した配分金支払証明書の様式を圧着はがきに変更しました。会員の皆さんのところには、1月中旬に届くようになりますので確定申告等に使用してください。なお、説明書は毎月の文書に同封します。また、早急に必要の方はセンター事務局まで連絡をお願いします。

3. 会員を募集しています。

センターでも、チラシの全戸配布や新聞折込、ラジオやケーブルTVなどで会員募集をしていますが、会員の皆さんも知人、友人などでシルバー人材センターに関心のある方があれば、毎週水曜日の午後2時から行っている入会説明会にお誘いいただければ大変喜びます。

4. 募集中のお仕事の紹介

募集中のお仕事の内容は、裏面に掲載しています。応募〆切は、12月28日(水)です。

事務局連絡先 ☎0853-24-1787 FAX0853-22-5830